

野村

MASAE NOMURA

まさえ

気候変動、少子・高齢人口減少時代
格差社会の是正と社会保障の充実
誠実に全力投球！みなさまと力を合わせて！！

新型コロナウイルス感染拡大という国難のなか、
何かと不便の多い今日でございます。

昼夜を分かつたず、ウイルスと戦いながら
地域医療を懸命に支えてくださっている
医療関係者の皆様に心から感謝いたします。

先のみ通しがつき辛い状況が続きます。
一日も早く新型コロナウイルス感染症を終息させ、
普通の生活ができるよう社会全体、
地域で取り組みましょう。



いのち・くらし・まもる!

議会報告 抜粋

少子化に対応した学校づくり 校区・統廃合のお考えと展望について

宇佐の高台移転、高岡の改築案が浮上した時から
事業だけ進行している。
学校、保育園をどうするかなど政策があり、
事業が総合的にすすんでいくべき市長の
リーダーシップのある答弁を求める。

板原市長

重要な課題、検討委員会の取りまとめを大切に、
次の段階の取り組みにつきましたは、条例設備等の
検討組織設備等必要と想定。
少子化の進捗、働き手不足等、喫緊の課題。
次の段階には検討の中に一石を投じるなど
踏み込んだ手法も必要と覚悟している。



宇佐地区高台移転？について

(令和2年12月議会質問)

宇佐地区公共施設高台移転事業の進捗と今後のタイムスケジュール、
事業完了まで長期間を要すれば保育園など仮設移転の検討？

保護者など関係者は、早期移転を強く願っている。

矢野防災対策課長

令和3年度補償調査業務等々、早ければ令和4年度に着手予定。

板原市長

早ければ令和4年度本体工事に着手予定。計画に沿って事業を進める。

GIGAスクール構想 今後どのように進めていくか



GIGAスクール構想について、本市におけるICT環境の現状、今後は？
メディアリテラシー教育について見解を問う。

中内教育長

本年度、小中学校の児童生徒及び教員に一人一台の端末が整備される。
その環境をどのように生かすかが今後の課題。
GIGAスクール構想を進めていくために研修やGIGAスクールサポーターやICT支援員などの専門知識をもった人材確保は必要であり、学校と連携し取り組む。
情報を選択し、情報過多の社会を生きていく児童生徒にはメディアリテラシー教育は大切である。

市長に 提言

GIGAスクールサポーターやICT環境の支援員など、専門的人材を増員し土佐市の未来を担う子供たちの環境のさらなる充実を願う。

新型コロナウイルス副反応に対する 診療体制について

西村病院事業管理者

接種後副反応を疑う症状がでたら、
かかりつけ医療機関を受診し、必要であれば
専門的医療機関に紹介する。
県は、協力医療機関のリストアップが急がれる。



日下川新規放水路・宇治川排水機場ポンプ増設 洪水時下流域の影響は？

第6次行政振興計画は？仁淀川堤防地質調査は1km毎で安全か？
日下川及び宇治川への放水量を問う。

伊藤波介川・水質源対策担当参事

日下川では最大毎秒76 t、宇治川では最大毎秒12 t、合計最大毎秒88 t 増量し、
水位の上昇は中島付近で3cm上昇。
ボーリング地質調査は1kmごとに実施。
地震や洪水に対して堤防の安全性や、液状化による堤体の異常なく安全。
追加調査の実施予定はない。

板原市長

第6次行政振興計画国土強靱化では、想定されるリスクとして仁淀川の堤防決壊をあげている。
引き続き要望していく。

既存の放水量を含む総放水量や水位の上昇を問う。
1km間隔の地質調査では安心できず再度訴える。

板原市長

国土交通省には確認してないが全部で198 t ぐらい。仁淀川全体で流量としては、1万1千トンほどなので、大きな量ではない。いずれにしても要望はしていく。

要望

日下川新規放水路床上浸水対策特別緊急事業の国土交通省資料によると水位上昇は約7cmとある。先日の高知新聞で、日下川新規放水路が、国土交通省のインフラツーリズムのモデル地区となり観光促進にむけた協議会を立ち上げると報道。上流の治水がよくなることは喜ばしいが、下流の安心、安全もセットで、堤防強化を強く求める。

上ノ村遺跡、太平氏の居城蓮池城などの遺産について

- ① 土佐市遺産として発信を
- ② 学芸員の採用を
- ③ 地域の歴史教育について学校の取り組みは？

中内教育長

「つな〜で」に郷土展示コーナーを設け、歴史、風土、人物など発信している。「土佐市の暮らし」や高知県立美術館・高知県立埋蔵文化センターを活用した学習等行っている。

板原市長

学芸員の必要性感じているが、当面は担当職員のスキルアップを重ねていく。



土佐市鷹ノ巣舟川大穴地区の土地改良事業の早期有効農地活用について

波介川河口導流事業に伴い発生する掘削土を利用した土佐市鷹ノ巣舟川大穴地区土地改良事業が平成21年開始10年以上経過、現状と今後の見通しを問う。

板原市長

優良農地となった土地の登記等整理を行う段階で考えに相違が生まれ土地の整理が頓挫し、共同施行組織員の合意形成に努めてきたが、解決に転じず一時中断している。

個人間の問題に効果的な解決策をみいだせていない。今後も引き続き土地整理の推進をしていく。

市長に 提言

皆が解決策を強く望んでいる。市長は大岡越前になったつもりで汗をかき解決策を見つけてほしい。



南海トラフ地震、仁淀川河川堤防の把握について

洪水・地震、安全な堤防を願い愚直に質問継続

「土の堤防見直しを」と、豪雨災害頻発に危機感と書籍紹介があり、それによると「国の河川堤防の土提原則を迫及した、国土崩壊、土提原則の大罪が悪しき前例主義で、崩れる河川堤防を作っている。国土防災を問う。近年の豪雨災害で相次ぐ決壊は土提が自然の力に勝てない科学的要因を包含している」という。

板原市長

国土交通省は、南海トラフ巨大地震のようなレベル2 堤防の安全性や液状化による堤体の異常はない。

レベル1は、河川遡上高が堤防を超えない構造で安全基準を満たしている。河床変化の悪化により掘削等対処していく。本市においては、地震、洪水など堤防の安全性検証について要望していく。

仁淀川右岸堤防
強化について
愚直に質問を
継続する！！

団地跡地の活用を問う

板原市長

西小路団地跡地は、新庁舎建設作業員の駐車場、野尻団地跡地は売却。走下団地は要望可能性指示。

山本都市環境課長

4月以降測量調査を行い、要望の公園整備を検討する。



今後の敬老会事業について問う

岡本長寿政策課長

多年にわたり社会発展に尽力してこられた方の御苦労をねぎらい継続していく。

土佐市公共施設等総合管理計画の進捗

平成29年策定された整備計画は、今後10年以内に学校給食センター、特養24床増築工事、市営住宅整備、複合文化施設建設、市庁舎建て替え、高岡中学校改築などであった。

- * 高岡中学校の改築はどうなっているか。
- * 想定していた実質公債費比率の推移は？
- * 今後の財政展望を問う。

高岡中学校 改築？

岡林改革推進課長

市の実質公債費比率は、平成31年度12.7%と上昇が続いている。今後、複合文化施設整備などの地方債償還が本格化し、大型施設整備も続けば、数年後には基金が底をつく。実質公債費比率が18%を超える可能性も試算できる。地方債残高を抑えるため、繰り上げ償還に努めたい。

板原市長

老朽化している高岡中学校の改築は、財政状況を見極め、財源などを模索したうえで着手できればと考えている。統廃合等審議会の答申を整備の検討に入る。

市長に 要望

子ども達が、安心、安全な環境で学ぶことは市民の強い願い。
統廃合の見通しは、高岡中学校改築案が出た時についているべき。スピードアップ！
実質公債費比率が18%になったら、宇佐の保育園等高台移転をふくめ困難となる。そうならないように！
老朽化した高岡中学校の改築を強く求める。

- * 日本自治学会会員
- * 日本・高知県看護連盟会員、高知県看護協会会員
- * 土佐市議会議員、副議長
- * 教育厚生常任委員会委員長
- * 土佐市土佐開発公社理事（現）
- * 仁淀川広域市町村圏事務組合議員（現）
- * 南海地震対策特別委員会委員（現）
- * 鎌田井筋の洪水対策の推進（排水ポンプ車基盤設備完成）
- * 仁淀川堤防を考える会
（仁淀川右岸堤防強化推進・令和2年10月設立）
- * 土佐市バイパス延伸（蓮池地区・令和3年6月国土交通省事業説明）
- * おもてなしクラブ（環境美化）
- * 菜の花クラブオレンジカフェ（ドラゴン広場）
- * 高知県こうち婚活サポーター
- * 認知症と家族の会会員

野村まさえ活動



〒781-1103
高知県土佐市高岡町丙16-9
TEL:088-852-3800
携帯:090-1320-3900
Mail:m15@n.email.ne.jp
どんなことでも結構です

みなさまのご意見をお聞かせください！
<http://www.ne.jp/asahi/nomura.masae/homepage/>